

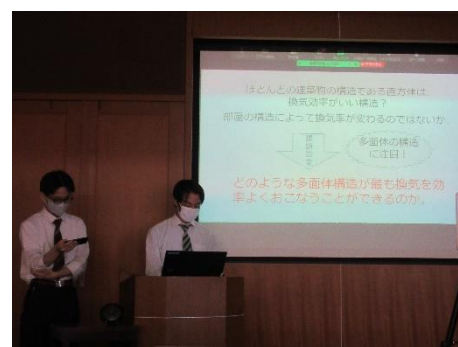
1 高校2年サイエンス科 課題探究Ⅱ 第1回アドバンスセミナー

昨年度は中止になりましたが、今年度はオンライン開催で実現に無事漕ぎつけました。課題探究Ⅱに取り組む高2生が研究計画について大学の研究者に直接相談する機会、前期の目玉企画アドバンスセミナーが6月10日(木)および17日(木)に開催されました。京都大学、京都府立大学、京都工芸繊維大学、総合地球環境学研究所に所属する多彩な研究者と、高校生より少し先輩にあたる大学院生の大勢の皆さんの参加も得て、充実した取組みになりました。課題探究Ⅱはここからがいよいよ本番と言ってよく、楽しくも長く曲がりくねった旅路が始まります。熱いディスカッションは何よりのなむけになったに違いありません。



2 みやこサイエンスフェスタに参加しました

「みやこサイエンスフェスタ」は、京都府下のスーパーサイエンスネットワーク校が一堂に会して、各校の代表チームが課題探究の成果を発表する、年に一度の大会です。本来であれば京都大学の時計台にあるホールで盛大に行われるはずでしたが残念、6月13日(日)にオンライン開催となりました。それでも洛北高校からも4つのチームが発表し、我が校の課題探究のレベルの高さを府下に知らしめることができました。



3 化学グランプリの問題に挑戦!

昨年度の化学グランプリ一次選考は、新型コロナウイルスの影響により、例年の時期より遅れて10月にオンラインで開催されました。今年度は、開催時期は従来通りの7月22日に開催されますが、昨年同様、オンラインで試験が実施されます。この化学グランプリの一次選考に向けて過去問演習会を行いました。化学の奥深い課題に触れ、日頃の授業では扱わない量や質の高い問題に挑戦しました。参加者は、この演習会をもとに1ヶ月後の一次選考に向けて手応えや課題を掴むことができたと思います。これまでの先輩の成果を越えられるよう、一次選考突破に向けてさらに頑張ってもらいたいと思います。



4 京都マス・スプラウトに参加しました

7月11日(日)に、京都スーパーサイエンスネットワーク校の生徒が数学の課題探究について中間発表をする会「京都マス・スプラウト」が実施されました。各校から計27グループが参加し、どうやって研究テーマを考えついたのか、どのような手法で研究したのか、現時点でどんな結果が得られているのかなど、さまざまな情報を共有しました。

本校からは課題探究Ⅱの授業で数学の研究を行っている3グループ(5人)が参加し、堂々と発表していました。



5【中学3年】洛北サイエンス特別講義 東京大学宇宙線研究所

6月3日(木)5、6限、岐阜県の神岡宇宙素粒子研究施設の研究者の方に、オンラインで講義をしていただきました。講義の中では、実際にカミオカンデの中をツアーしていただきながら、「幽霊粒子」ニュートリノの観測のためにどのような工夫がなされているのかを学び、最先端の研究に触れました。内容は少し(いやとても)難しかったけれど、1人1人が真剣にメモを取りながら聞いて、積極的に質問をしている姿は、とても頼もしくてカッコ良かったです。これからの皆さんの成長がますます楽しみになりました。神岡を訪問する修学旅行は9月に延期になってしまったけれど、岐阜県の地下深くと繋がった、貴重な経験ができました。

